

ボランティア・プロボノとのマッチングのための コーディネーション講座

2022年 2月 24日

サービスグラントについて

社会参加先進国へ

社会課題を前に、互いの立場や違いを尊重しながら
当たり前のように協働できる社会。



プロボノとは

**プロボノとは、専門的なスキル・経験等を
ボランティアとして提供し、社会課題の解決に
成果をもたらすことを意味します。**

Pro

For

～のために

Bono

Good

善・いいこと

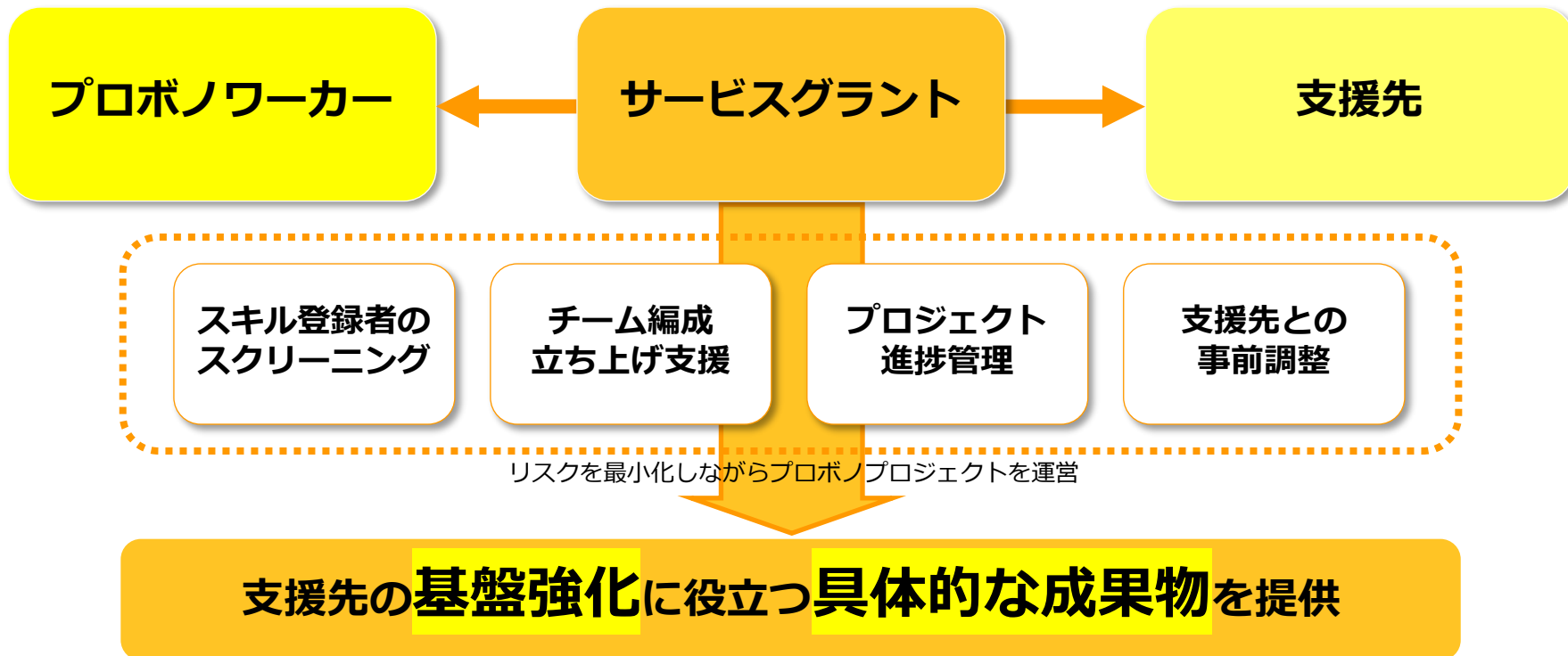
Publico

Public

公共的な

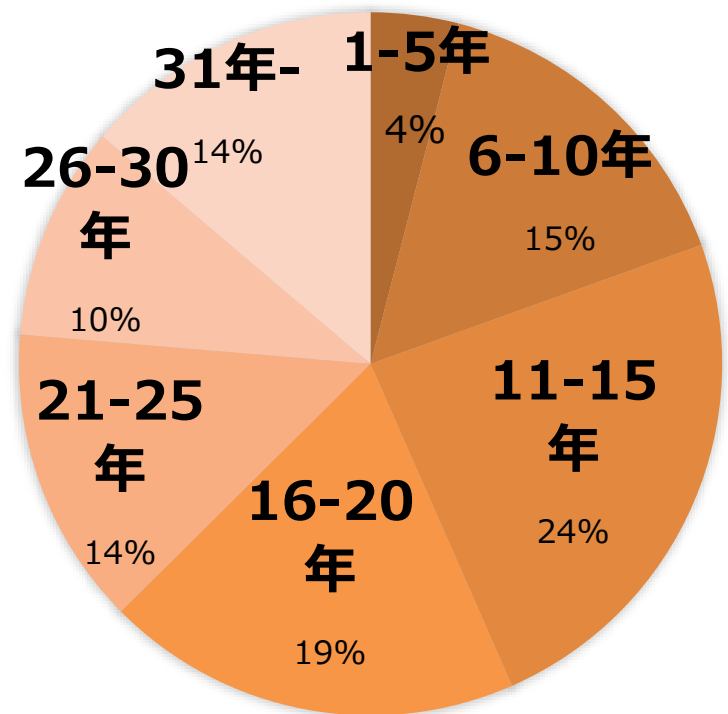
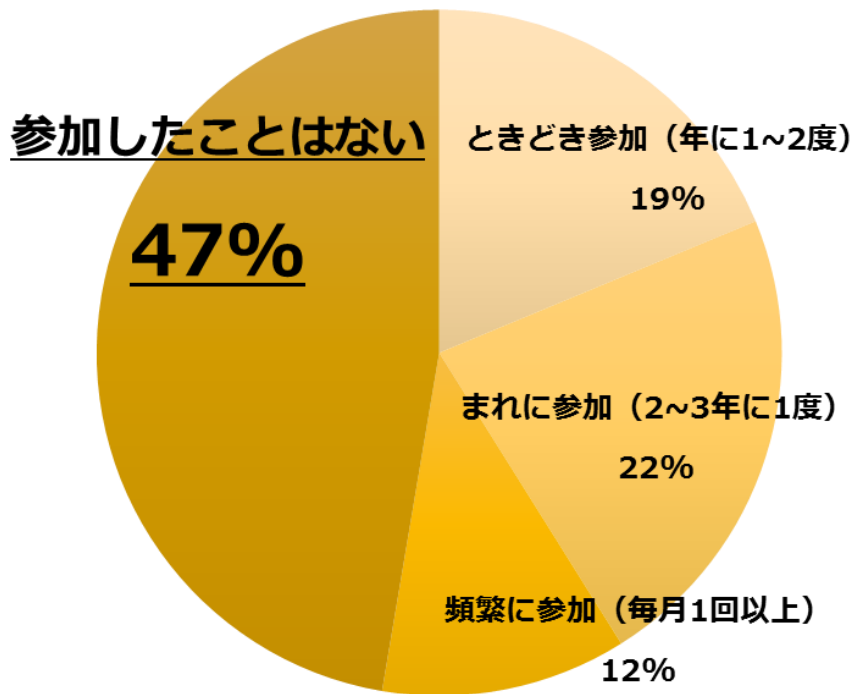
語源はラテン語のPro Bono Publico（公共善のために）という言葉です

サービスグラントによる「プロジェクト型支援」

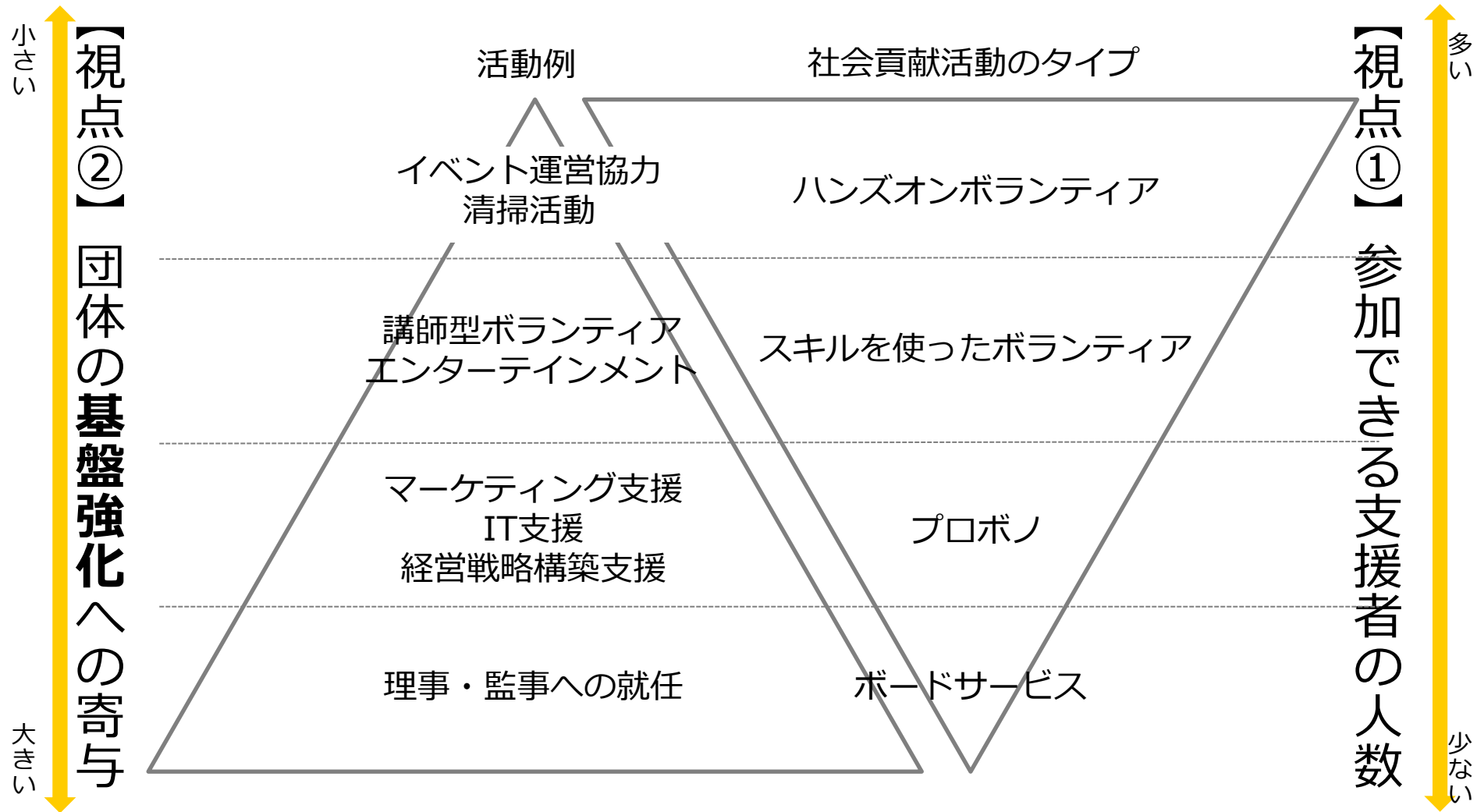


社会参加の入口としてのプロボノ

これまでにボランティア活動に「参加したことはない」と回答する人、30代～40代の働き盛りの人など、従来のボランティア活動には関わりが少なかった層や世代の人たちが「プロボノ」を機会として、NPOや地域活動と接点を持ち始めています。



多様な参加の形態 ～ 本講座で想定する「人的支援」



実現性が高く持続可能な「ライトなコーディネーション」

負荷が小さい

規模が小さく
難易度が低い

**成果物の
規模・難易度**

規模が大きく
難易度が高い

期間が短い

支援期間

期間が長い

個人または
同僚・友人
(事務局によるチーム編成不要)

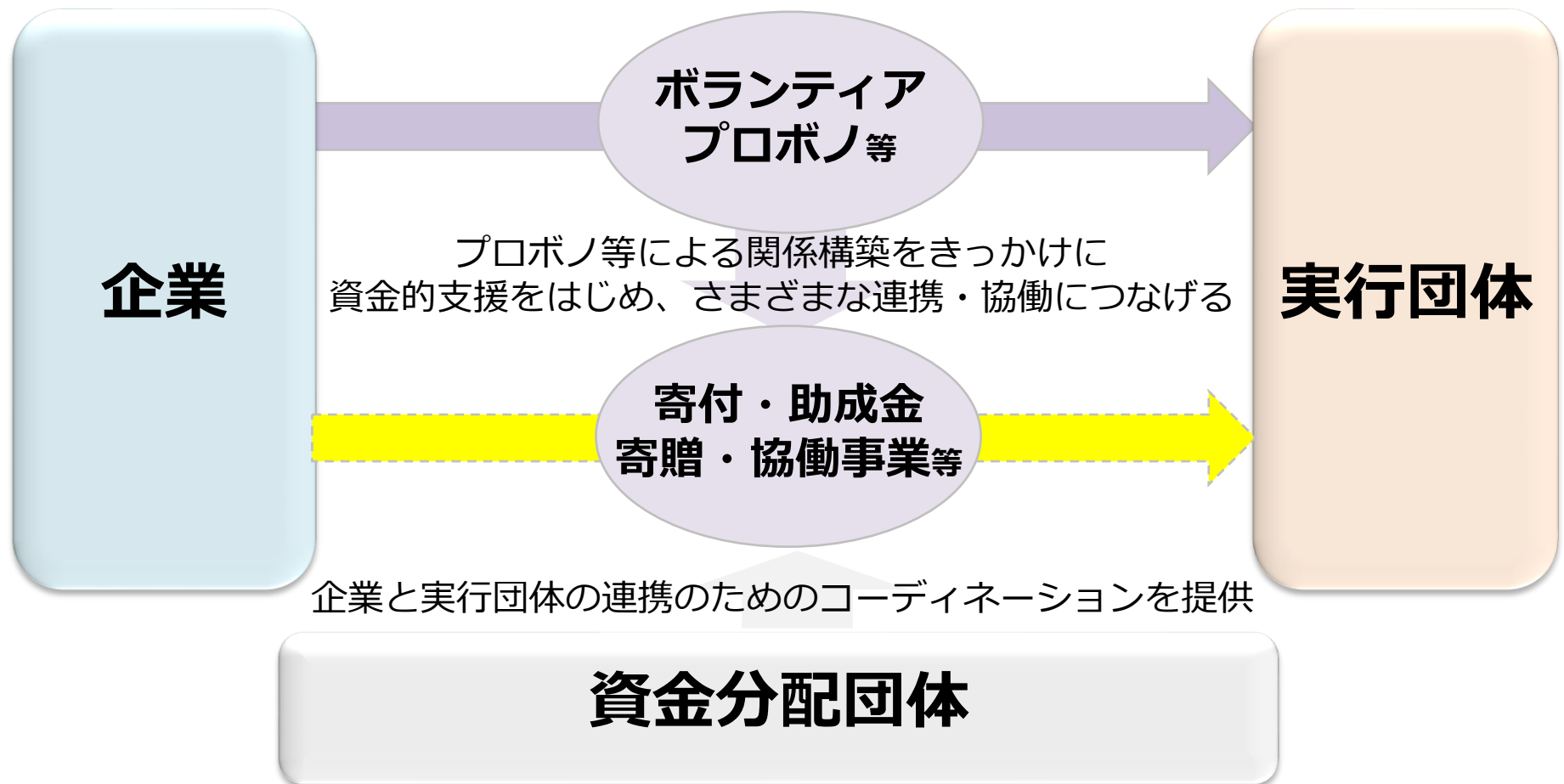
**支援者の
チーム構成**

異業種・異職種
多人数で構成
(事務局がチームを編成)

負荷が大きい

Why ボランティア？ Why プロボノ？

休眠預金事業の「出口戦略」の一環としての企業連携の推進



Why ボランティア？ Why プロボノ？

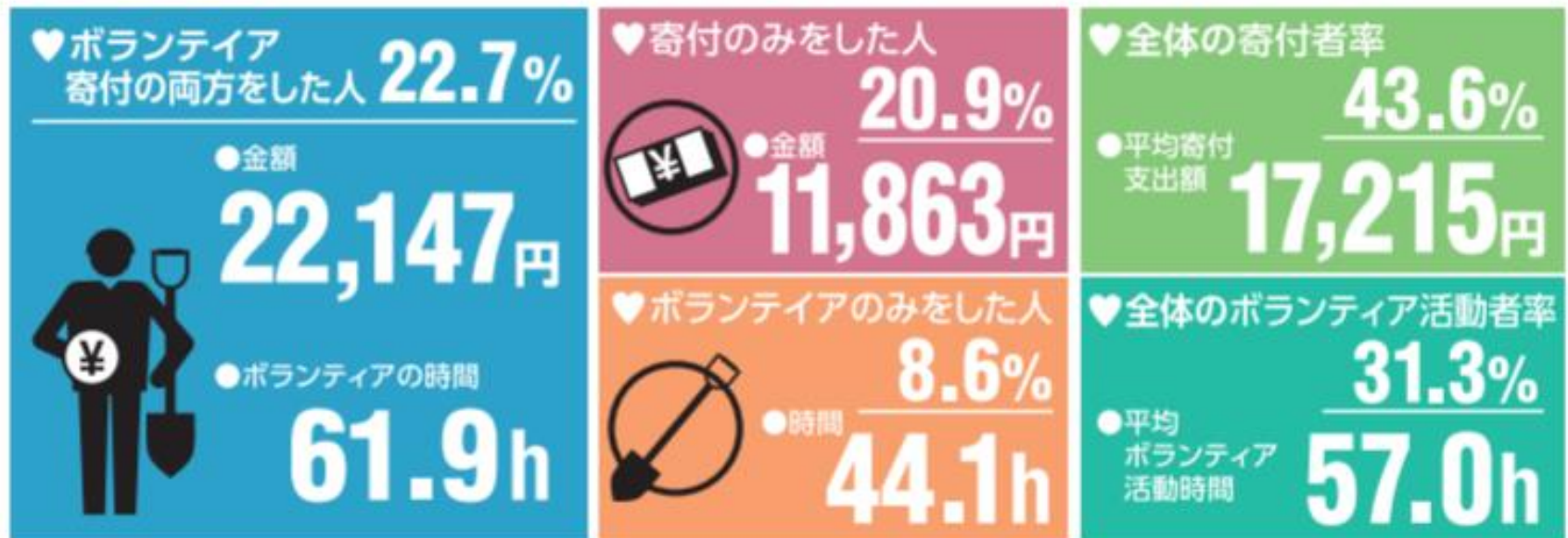
「ボランティア・寄付の両方をした人」の方が…

「寄付のみをした人」よりも**寄付額が大きい**

「ボランティアのみをした人」よりも**ボランティア時間が長い**

⇒ ボランティアと寄付は正の相関関係に

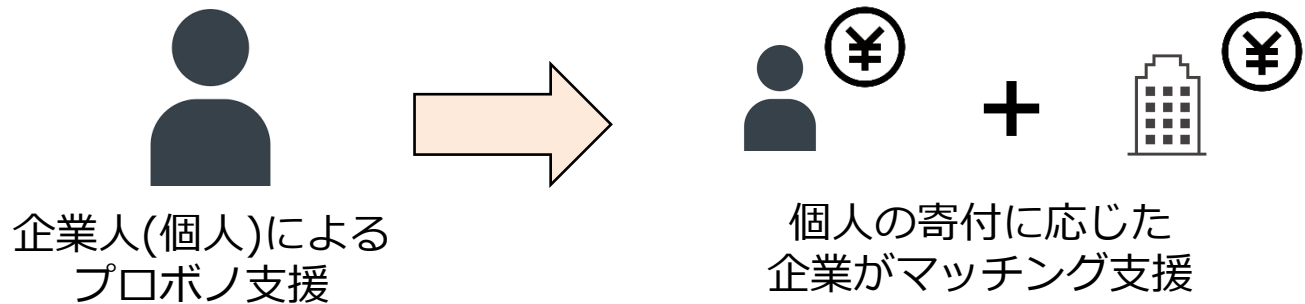
■寄付とボランティア活動の関係



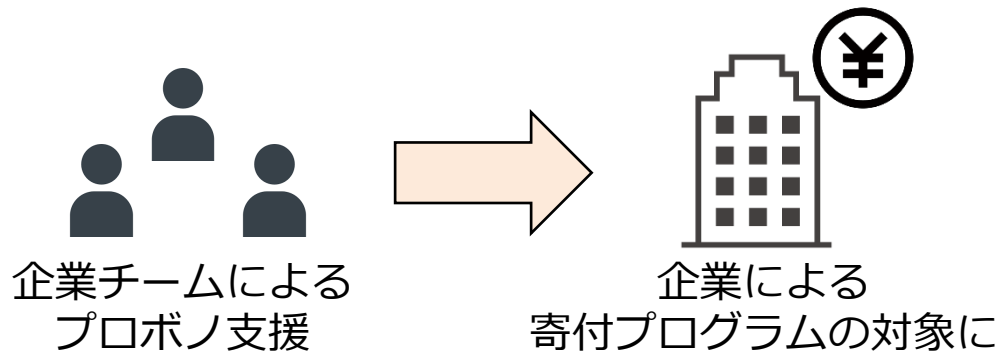
資料：日本ファンドレイジング協会「2015 寄付白書」

Why ボランティア? Why プロボノ?

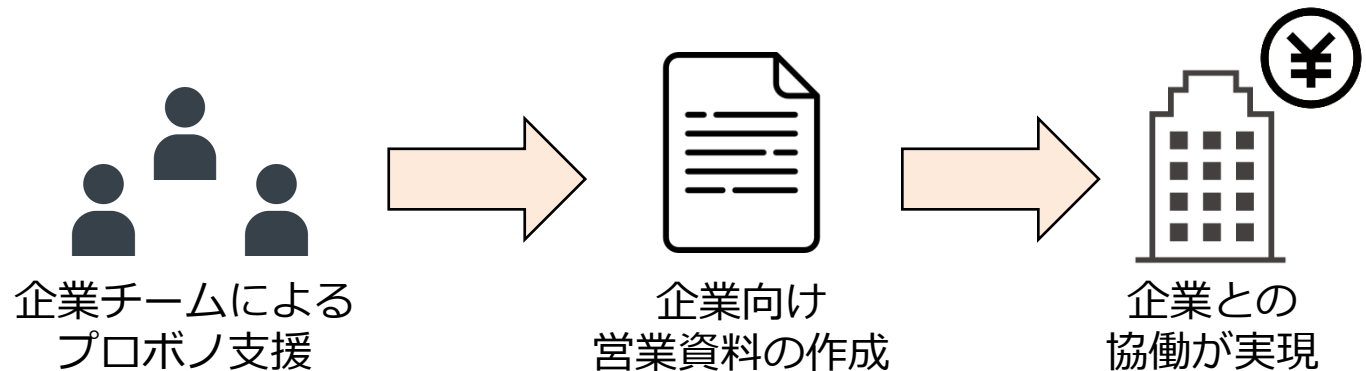
ケース1



ケース2



ケース3



「企業との協働」実現に向けたTIPS

1. 企業のSDGsやCSRの戦略・方針等をまずは確認するところから。
2. 企業との協働の実現には、思ったよりも長い時間がかかる。
3. 企業はリスク意識が高い組織。信頼感を醸成するような対応を。
4. 企業のアクションを待つよりも、企業への「提案」を積極的に。
5. 企業の社員の体験談や推薦コメントは最強の営業ツール。

1 | 担い手のニーズを知る

2 | 想定されるリスクを知る

3 | 支援ニーズを発信する

4 | プラットフォーム機能解説

5 | 課題整理と支援ニーズの言語化

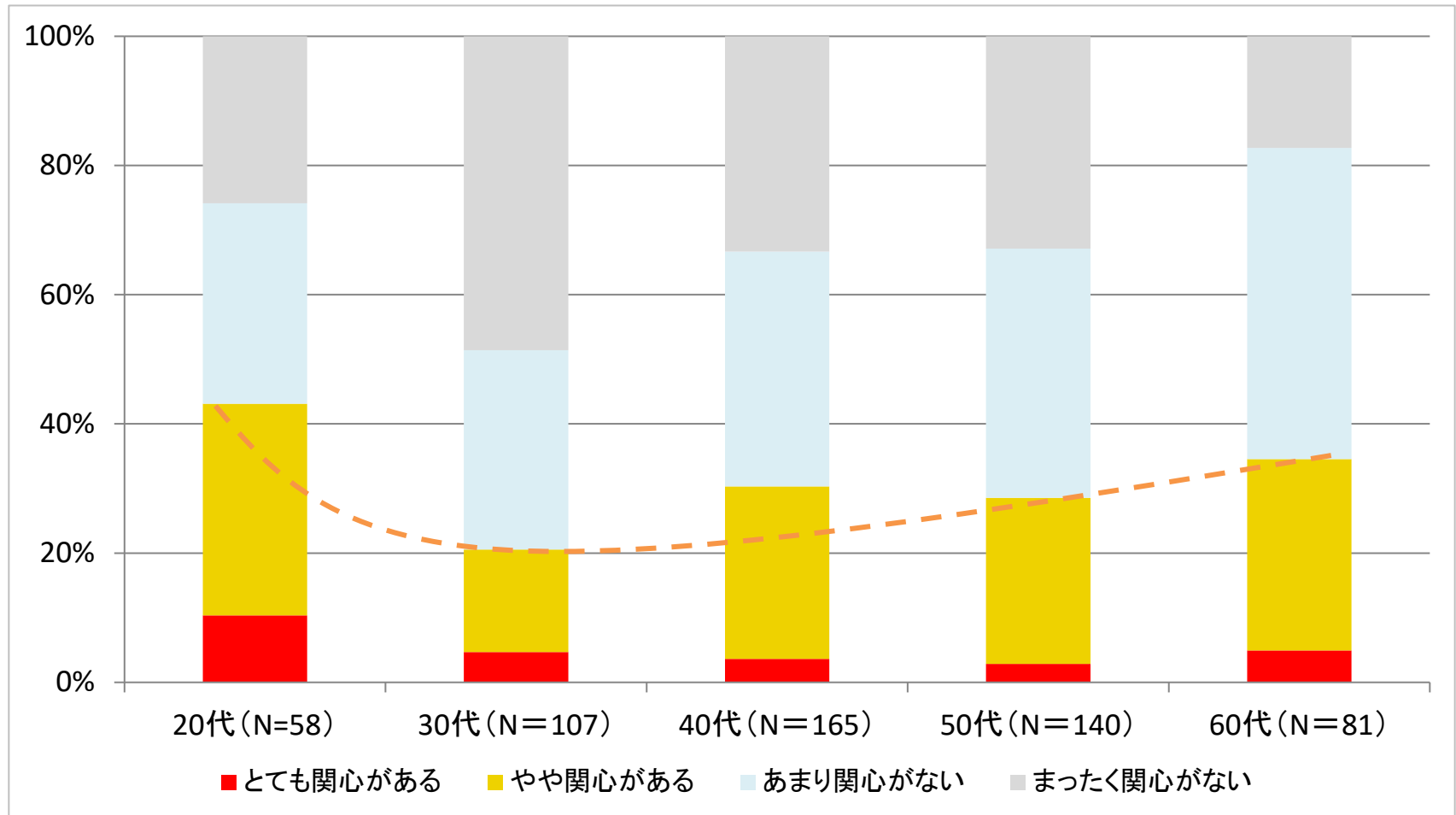
企業人がボランティアをするきっかけとは？

担い手のニーズを知る

ボランティアへの参加意欲は「M字カーブ」

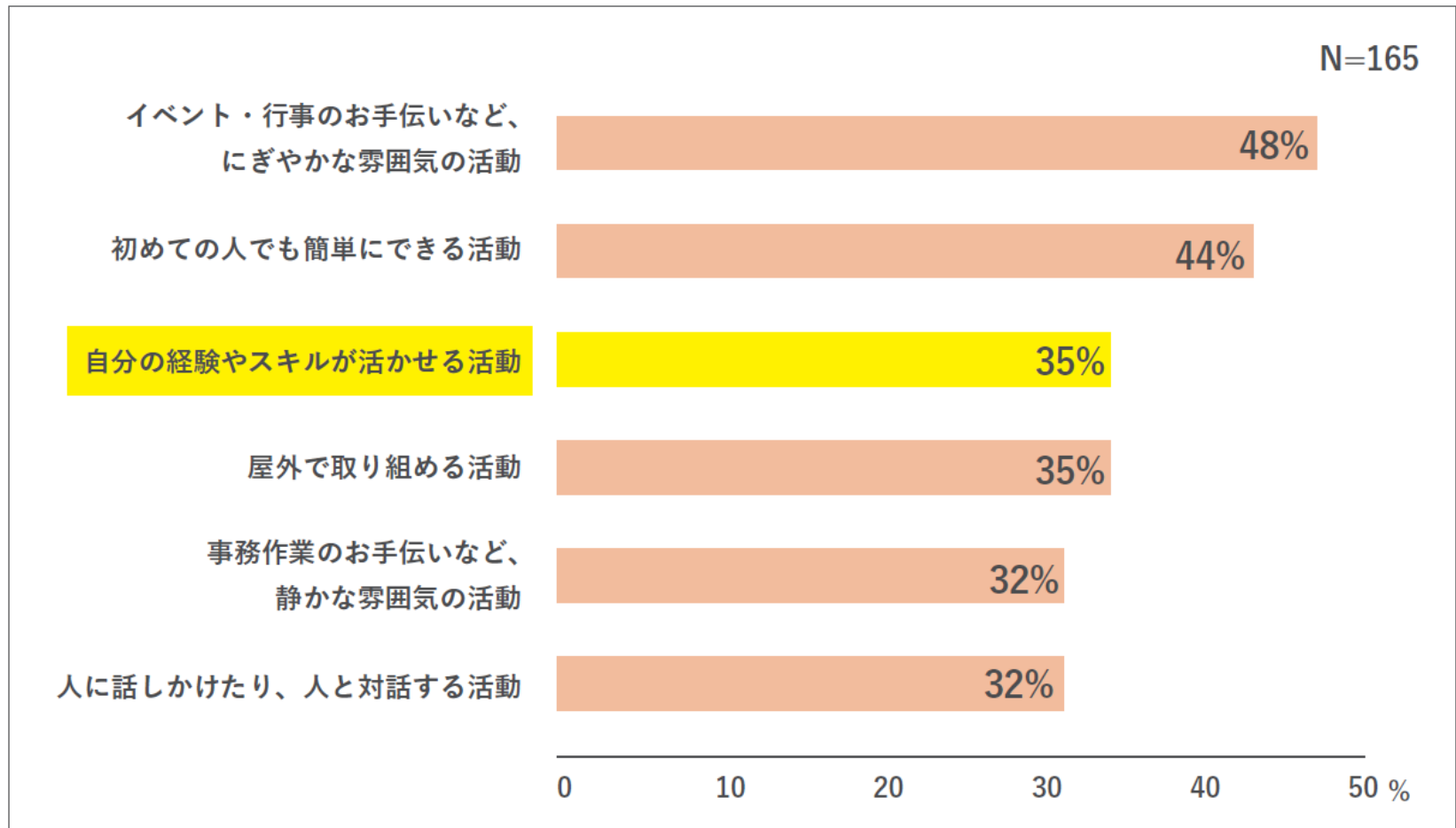
東京・大阪をはじめとする都市部1都7県の20～60代の男女551人を対象に、ボランティアに関する関心を尋ねたところ、**30代で最も低く、20代・60代で高い結果**になりました。

(平成29年度老健事業「都市部における高齢者を中心としたプロボノ活動の促進に関する調査研究事業」より)



ボランティアへの参加ニーズは多様

ボランティアに関心があると回答した165人に、興味のある活動を尋ねたところ「にぎやかな雰囲気での活動」が1位となる一方、「自分の経験やスキルが活かせる活動」が3位となりました。参加者のニーズに応えるような**多様な参加機会の提供**が有効です。



ボランティアに関心ある人の割合

59.6%

内閣府「市民の社会貢献に関する実態調査」（平成27年度）

ボランティアに参加した人の割合

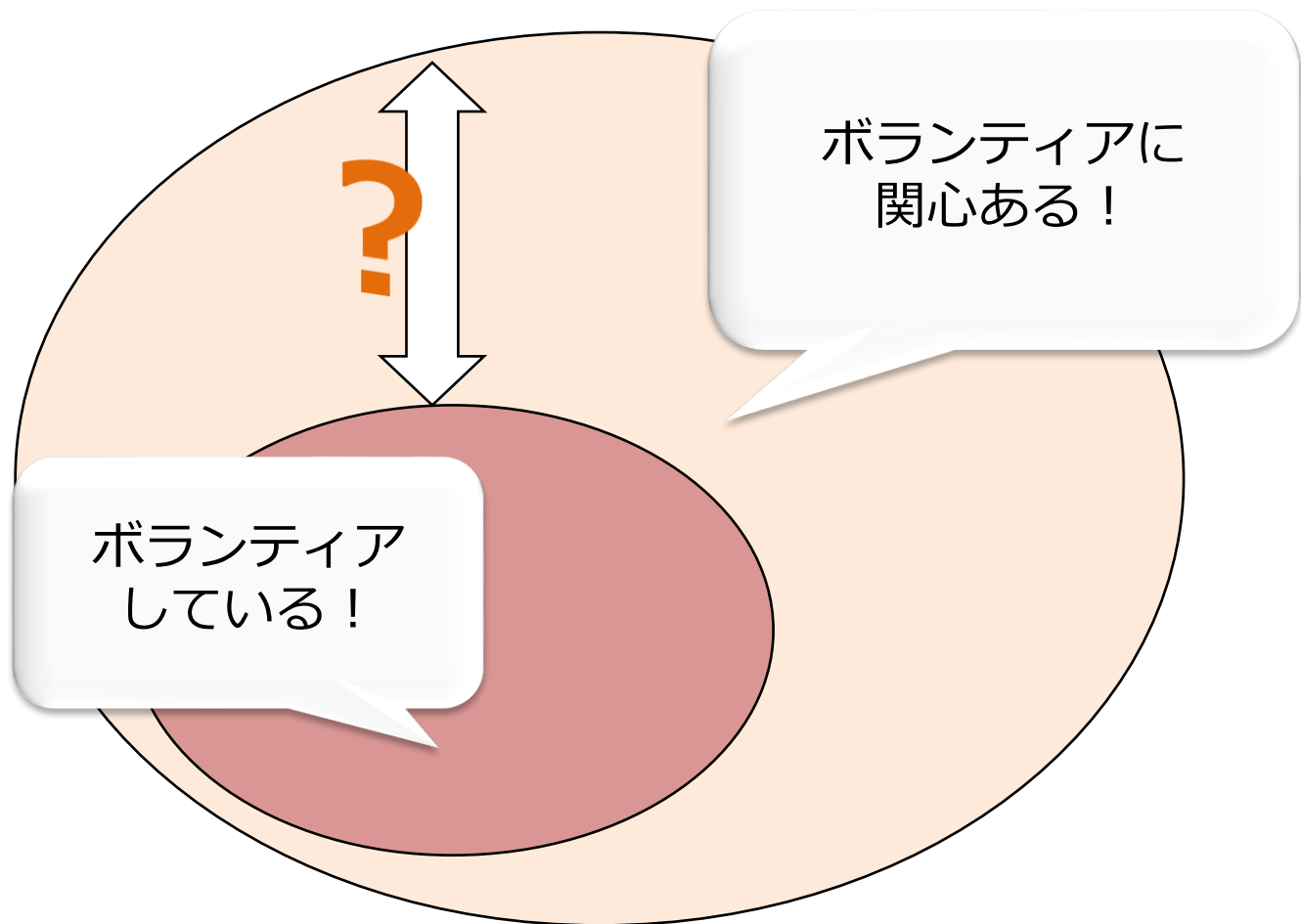
23.3%

内閣府「市民の社会貢献に関する実態調査」（平成27年度）

ミニワーク

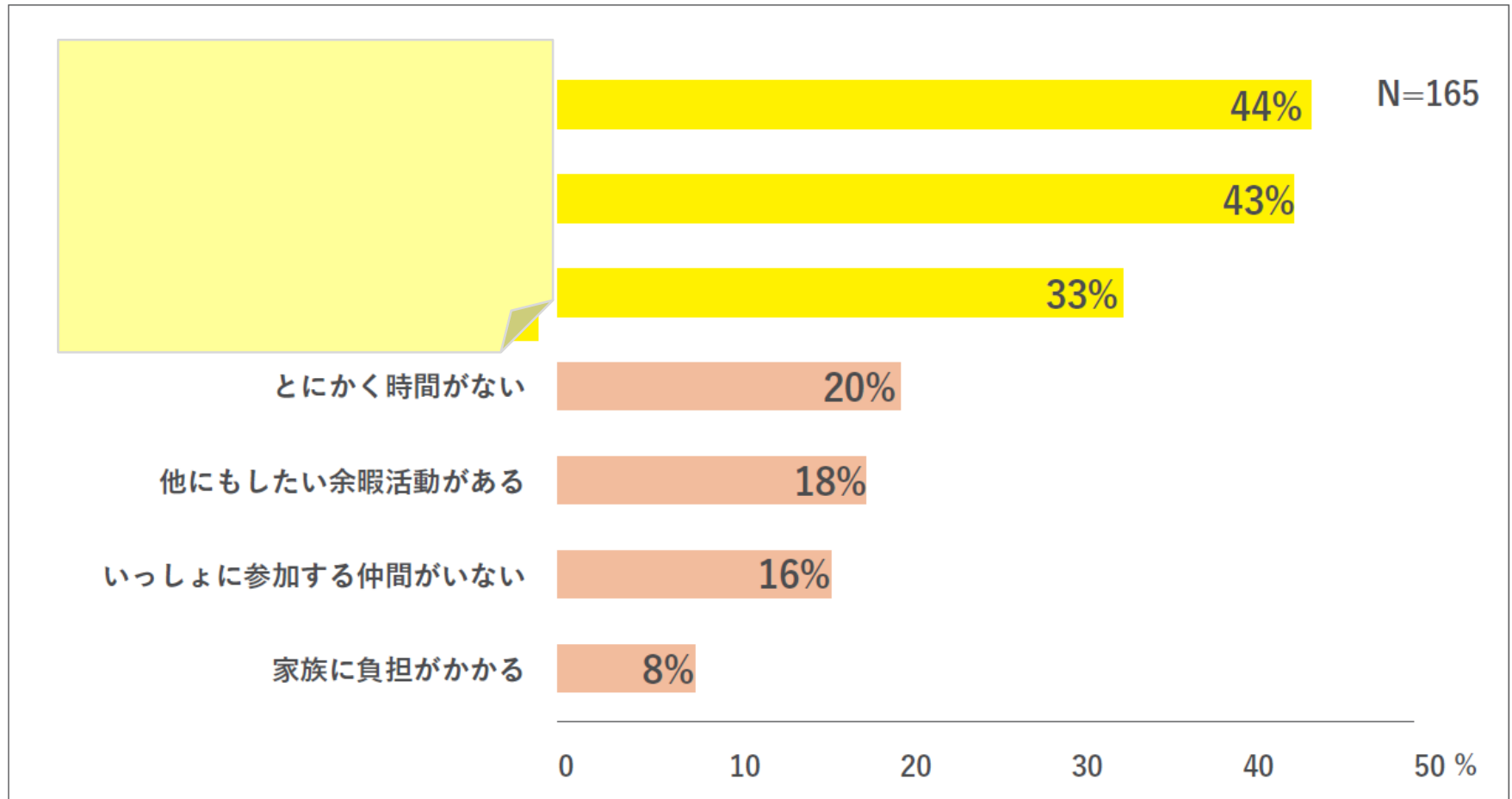
ボランティアに関心がある人は「6割」もいるのに、
実際にボランティアに参加した人の割合は「4人に1人」以下です。

「ボランティアに関心があっても、ボランティアをしない理由」
とは、一体、何でしょうか？



ボランティアに参加する側も、実はいろいろと不安

ボランティアに関心がある人でも、いざ始めるとなると不安なことも。
参加する側の不安に応える募集方法が求められます。



資料：サービスグラント

（平成29年度厚生労働省老人保健健康等増進事業「都市部における高齢者を中心としたプロボノ活動の促進に関する調査研究事業」より）

ミニワーク

ボランティアの参加を呼びかける下記のようなひと言があります。
この呼びかけの問題点はどこにあると思いますか？
また、受け手にとってもっと魅力的なものにするために、
どのようにしたらよいと思いますか？

ボランティア募集

どなたにでもできる
気軽なボランティアです！

いかにリスクを回避し、安定的にマッチングを進めるか

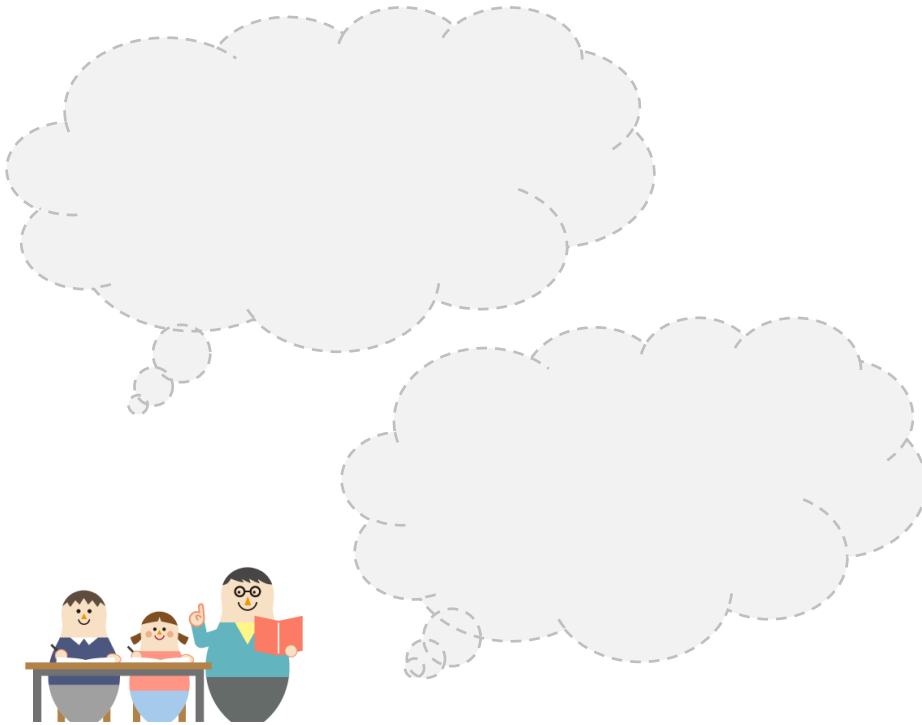
想定されるリスクを知る

ミニワーク

団体にとっても、ボランティアにとっても、新たなつながりには、期待もありますが、不安もつきものです。団体側・ボランティア側、それぞれにとって、どんな不安があると思いますか。

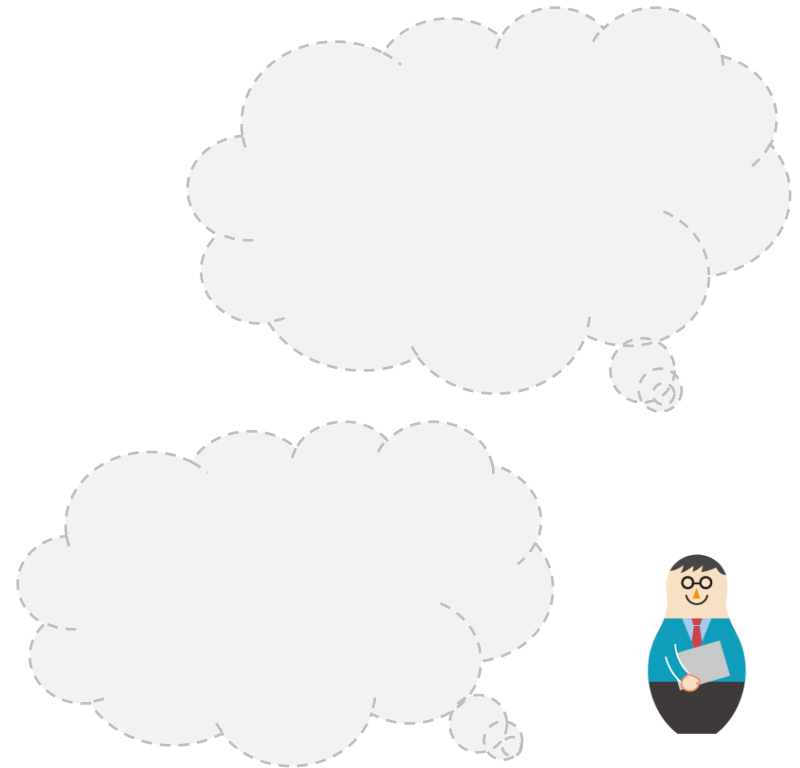
【団体】

新しい人を受け入れる不安



【ボランティア】

新しい団体に関わる不安



マッチングには「不安」がつきもの

団体にとっても、ボランティアにとっても、新たなつながりには、期待もありますが、不安もつきものです。団体・ボランティア双方に、いろいろな不安があります。

【団体】

新しい人を受け入れる不安

ちゃんと
団体のことを
分かってくれる人
だろうか？

途中で
いなくなったり
しないだろうか？



【ボランティア】


新しい団体に関わる不安

自分で
どこまでお役に
立てるだろうか？


抜け出せなくなったら
どうしよう…？



お互いの期待がずれる




最初は、もっと
していただける
と思ったのですが…。




軽い気持ちで
手を挙げたら
大変なことに…。

- 団体のニーズを細分化し、何を目標とするか、できる限り具体化しましょう。
- 支援者は、できること／できないことの線引きを明確にしたうえで、目標について合意しましょう。特に「できないこと」は、早めに、明確に、団体に伝えましょう。

上から目線でものを言ってしまう




こちらの実情を
理解してくださると
助かるんですが...




私だったら
こうしたいなって
思うんです

- 支援者が団体の思いを受け止め、支援ができるかどうかを見極めるため、支援者から「提案」を受けましょう。
- 団体の実情を理解してもらうために、活動現場見学や、関係者へのヒアリングの機会を、積極的にご案内していきましょう。

当初の目標から外れてしまう




せっかくなので
ついでにお願い
できませんか…？




いろいろ考えたら
そもそも事業自体を
考え直した方が…

- 当初に合意した目標以外の活動・作業等に取り組む場合、双方が納得しており、なおかつ、実行可能かどうかを、十分確認しましょう。
- あとになって「そもそも」という言葉が出てきたら要注意です。肝心の疑問は、スタート時点で解消しきっておきましょう。

期間内に成果が生まれない



時間のあるときに
もっと進めておけば
よかったですね…



急に本業が
忙しくなって
しまいまして…

- 支援先団体およびボランティア参加者の双方が、スケジュール管理を厳格に進めましょう。
- 打ち合わせができる機会は限られています。毎回の打ち合わせでは、その日の到達目標を明確にして臨みましょう。また、打ち合わせの時間管理も配慮をお願いします。

提供したものが利用されない

更新の仕方が
わからず
使いこなせずにいます

がんばって
作ったつもり
なのですが...



- 団体のさまざまな前提条件（スキル・利用可能なソフト・予算など）を確認しましょう。
- 成果物を提供する際に、使用上の注意点を伝えたり、効果的な活用方法を考えましょう。

担い手のマッチング その他のリスク

□ ボランティアが途中離脱する

仕事上の理由（異動や転勤、業務の繁忙化 等）や個人の事情などさまざまな理由により、ボランティアが活動を継続できなくなる場合があります

□ 団体内の意思決定が混乱する

ボランティアと団体の窓口担当者間でいったん合意した内容が、窓口の人以外の団体関係者や理事会等から反対されるなどによって、プロセスが逆戻りする場合があります

□ 関係者内の情報共有やコミュニケーションのミスが発生する

電子メールのCCが外れるといった些細なミスにより、本来情報共有しているべき人に情報が行き渡らず、関係者の心証を損ねたり、必要な人が打ち合わせに参加できないといった問題につながる場合があります

□ 経費に関する認識のずれが生じる

ウェブサイトの運営経費、チラシ等の印刷費などの実費経費や、交通費・コピー代といった経費負担について、あらかじめ十分に明確にしておくことでトラブルを回避できます

マッチングを確実に進めるためのポイント

1. 支援期間を短く区切る
2. 団体のニーズを細分化・明確化する
3. 成果目標について両者が納得し合意する
4. 進め方・スケジュールを合意する
5. スケジュールの遅延に早めに対処する

【参考】「GRANT」と「サービスグラント」

GRANT		サービスグラントにおける 従来型プロボノプロジェクト
2～3カ月程度の短期間	支援期間	3～6カ月の中長期が中心
個人による支援が中心	支援体制	5～6名程度のチームで支援
いつでも自由に募集・依頼できる	募集方法	年数回の決まったタイミング
いくつでも同時募集・進行が可能	同時進行 できる件数	原則として1時期に1件
団体が支援者の採否を決定	支援者の 調整方法	サービスグラントがチーム編成
団体が希望する支援内容を設定する	支援内容の 調整方法	団体の希望をもとに、サービスグラントが成果目標を調整する

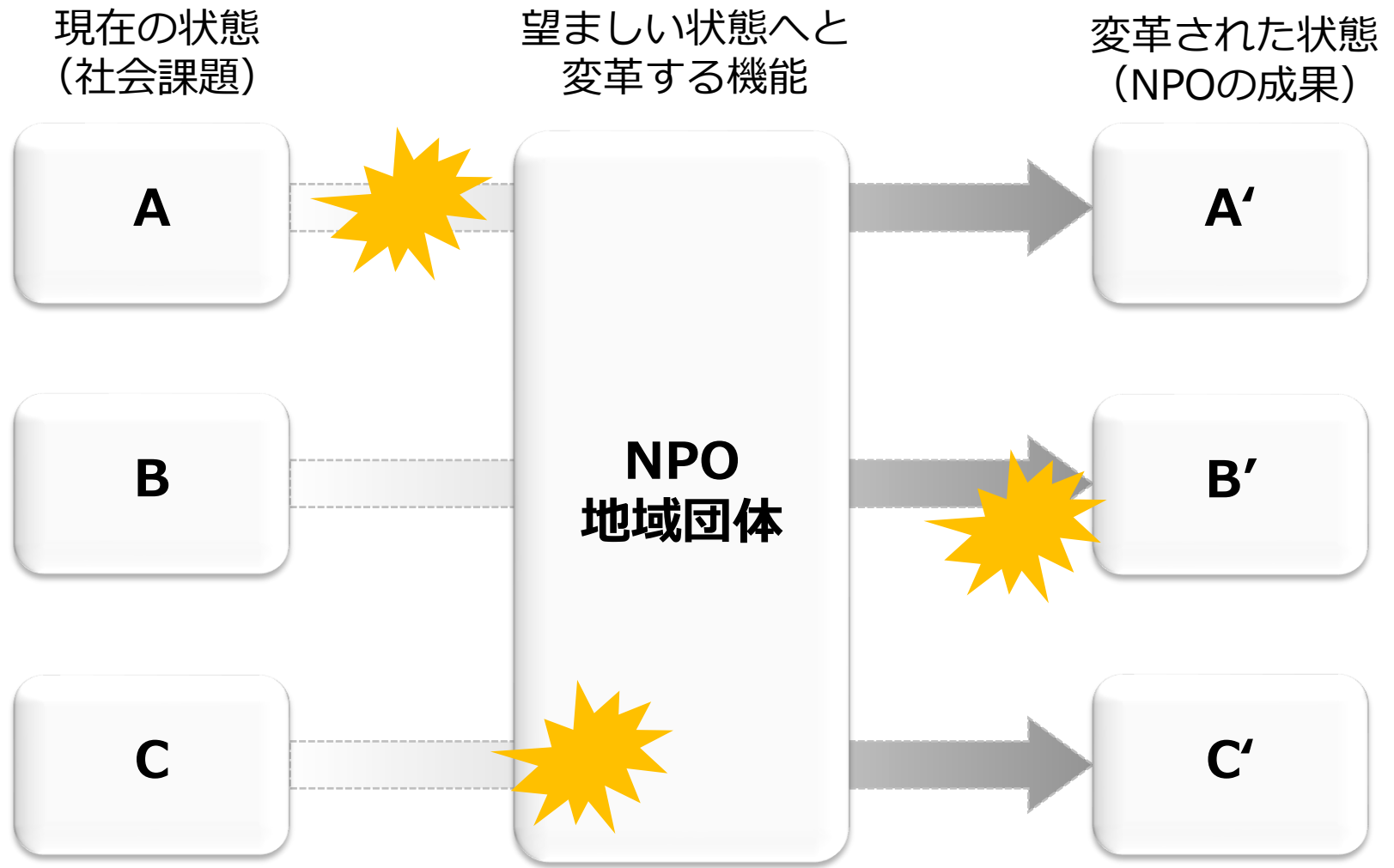
効果的な「求人情報」を作るコツ

団体のニーズを発信する

非営利組織とは、
人を変えるためのチェンジ・エージェントである。

その**成果**は、**人の変化**、
すなわち行動、環境、ビジョン、健康、希望、
そして何よりも能力と可能性の変化となって現れる。
ピーター・F・ドラッカー

人や組織の「行動変容」に着目する





支援先が困っているから支援する



支援先の成果を高めるために支援する

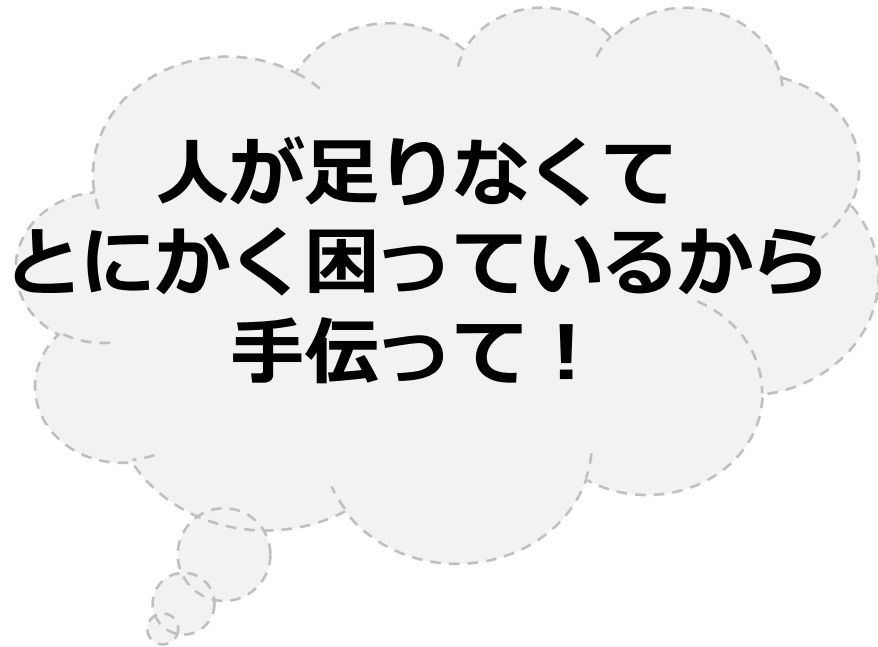
どのような人・組織を対象に？
どのような行動変容を起こすために？
どれぐらいの規模感を目指して？

どちらの呼びかけ方が響きますか？

目的を共有

一緒にやってる感

具体性

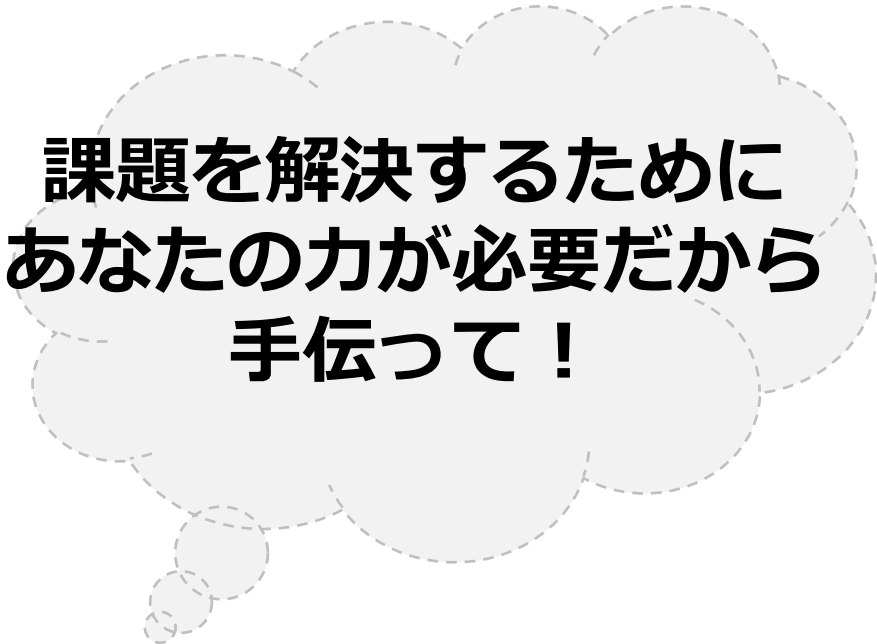


人が足りなくて
とにかく困っているから
手伝って！

手段として使う

丸投げ感

漠然

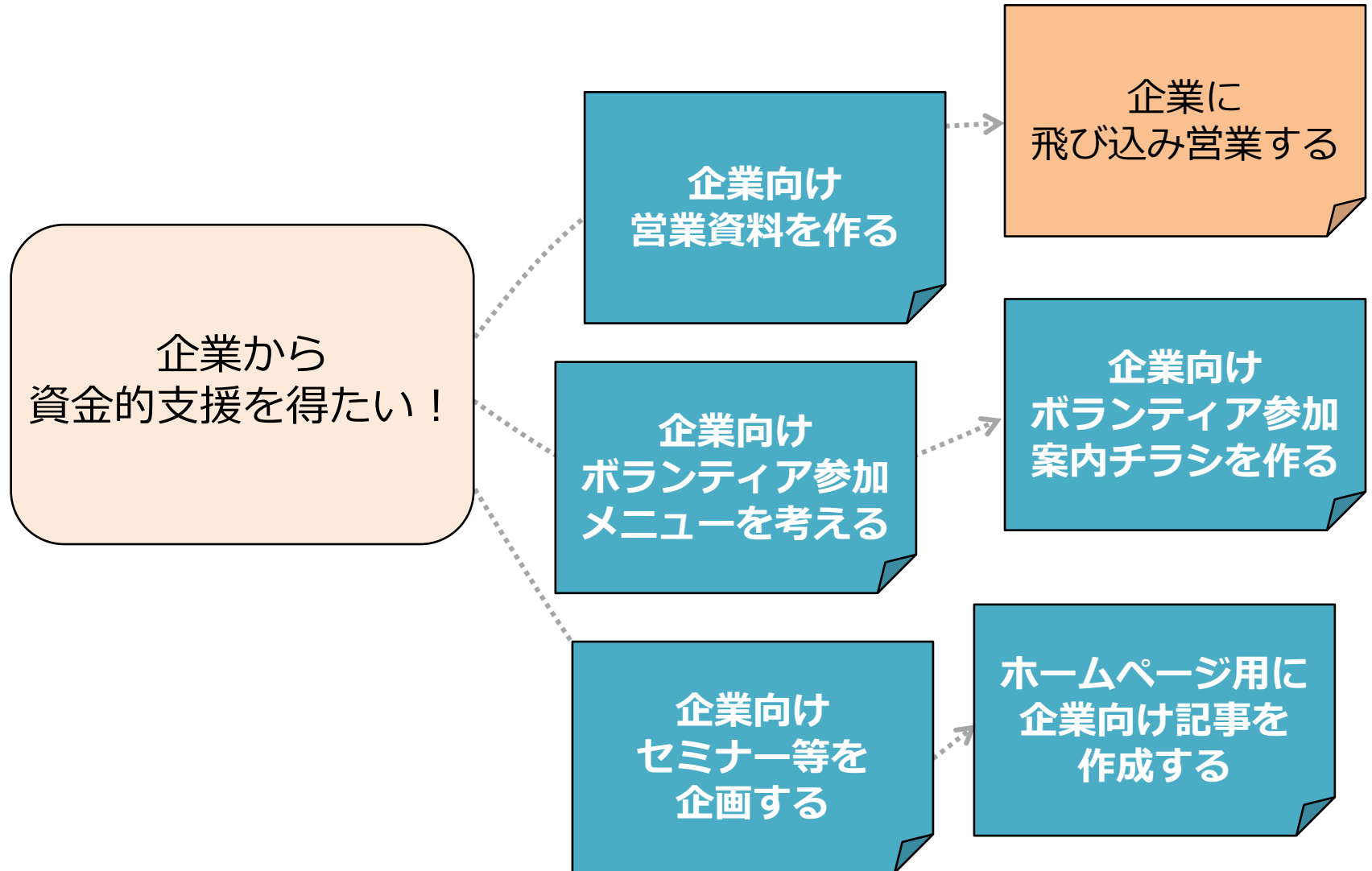


課題を解決するために
あなたの力が必要だから
手伝って！

課題と解決策

団体の課題

解決策の選択肢



これまでの支援事例① 一般的なビジネススキルを活かす

Excelの活用



プロボノワーカー オンライン

EXCELを使った各種名簿と会計処理の簡素化ツール開発

外国人の子どものための勉強会

📍 千葉県松戸市

👤 経理・決済サービス

詳細や進捗記録はこちらから

事業アイデアの整理



プロボノワーカー オンライン

事業アイデアの整理（スライド作成）

UMEプロジェクト

📍 広島県尾道市

👤 ボランティアマネジメント・プロジェクトマネジメント

詳細や進捗記録はこちらから

ミッション等の言語化



プロボノワーカー オンライン

団体のミッション・ビジョン・バリューの言語化

宮前まち倶楽部

📍 神奈川県川崎市宮前区

👤 マーケティング・取材・ライティング

詳細や進捗記録はこちらから

これまでの支援事例② 知識や特技を活かす

金融教育の講師



講師 オンライン

高校生向け 教育資金オンラインセミナーの開催

エープラス

📍 東京都非公開

👤 団体運営実務・講師

詳細や進捗記録はこちらから

英語文献の翻訳



プロボノワーカー オンライン 有償

子育てや教育にまつわる英語文献等の翻訳

公益社団法人 子どもの発達科学研究所

📍 静岡県浜松市中区

👤 外国語翻訳

詳細や進捗記録はこちらから

インタビュー記事作成



プロボノワーカー オンライン 有償

インタビューと原稿執筆

エンパワリング プレストキャンサー

📍 東京都目黒区

👤 広報・取材・ライティング

詳細や進捗記録はこちらから

これまでの支援事例③ ICT活用を支援する

ウェブサイト改修



プロボノワーカー オンライン

既存のウェブサイトの改修

しばさき彩ステーション

📍 東京都調布市

👤 WEBディレクション・情報アーキテクト

詳細や進捗記録はこちらから

受付フォームの作成



プロボノワーカー オンライン

イベント受付業務へのITツール (googleフォーム等)活用提案・導...

青葉はつが野小学校げんきっこプラ...

📍 大阪府和泉市

👤 ICT活用・運営マニュアル作成

詳細や進捗記録はこちらから

オンライン会議支援



プロボノワーカー オンライン 有償

「チャイルドアビュース研究会」の オンライン開催へのサポート

児童虐待防止協会

📍 大阪府大阪市浪速区

👤 ICT活用

詳細や進捗記録はこちらから

さっそく活用してみよう！

プラットフォーム機能解説

社会参加プラットフォーム「GRANT」の使用目的

3月25日に開催する「マッチング会」で 企業向けに支援ニーズを紹介するための 発表資料用

掲載した支援ニーズページの公開範囲

3月25日開催の「マッチング会」に参加する 経団連企業に「限定公開」します

※ マッチング会開催以後に

- 「GRANT」を継続的に活用するかどうか？
- 経団連企業とのマッチングが成立しなかった場合、一般向けに公開するかどうか？
- ・・・等は、資金分配団体・実行団体の意向により、自由に決めることができます。

社会参加プラットフォーム「GRANT」立ち上げの背景



スキルや経験を活かした支援を求めるNPO・地域団体と、社会参加に関心を持つビジネスパーソンとが、より多く、よりスピード感をもってつながる機会を創出できる仕組みをつくるには？

リソースが限られたNPO・地域団体の立場に立ち、支援を受け入れるための負荷を軽減し、最小の労力で、担い手の募集、マッチング、そして、マネジメントができるような仕組みができないだろうか？

そんな問題意識から生まれた、社会参加のためのオンラインプラットフォーム、それが「**GRANT**」です。

GRANT開発の目的・趣旨について、さらに詳しくはこちらをご覧ください。



<https://grant.community/feature>

社会参加プラットフォーム「GRANT」 3つの特徴

「GRANT」は、NPO・地域団体のニーズを随時発信でき、個人単位で、成果物やアクションを支援するマッチングの仕組みです。



具体的なアクション

開始当初に合意した成果目標の実現に向けた「具体的なアクション」に取り組みます。



個人を基本に支援

「個人」による支援を基本としたフットワークの軽い支援を推進します。

※ 職場や学校などの同僚・友人等からなるチーム・ユニットで応募がある場合もあります。



随時募集が可能

団体のニーズが発生したタイミングで、いつでも・いくつでも担い手を募集することが可能です。

「GRANT」の効果的な活用法

団体と新しい担い手との、最初の関わり方をサポートする、橋渡しのための道具として「GRANT」を活用いただくことが効果的です。

**1日～最長3カ月で
1つの実績を目指す
お試しの機会を創出**

困り事を解決したい！
新たな担い手が必要！

NPOや地域活動に
試しに関わってみたい

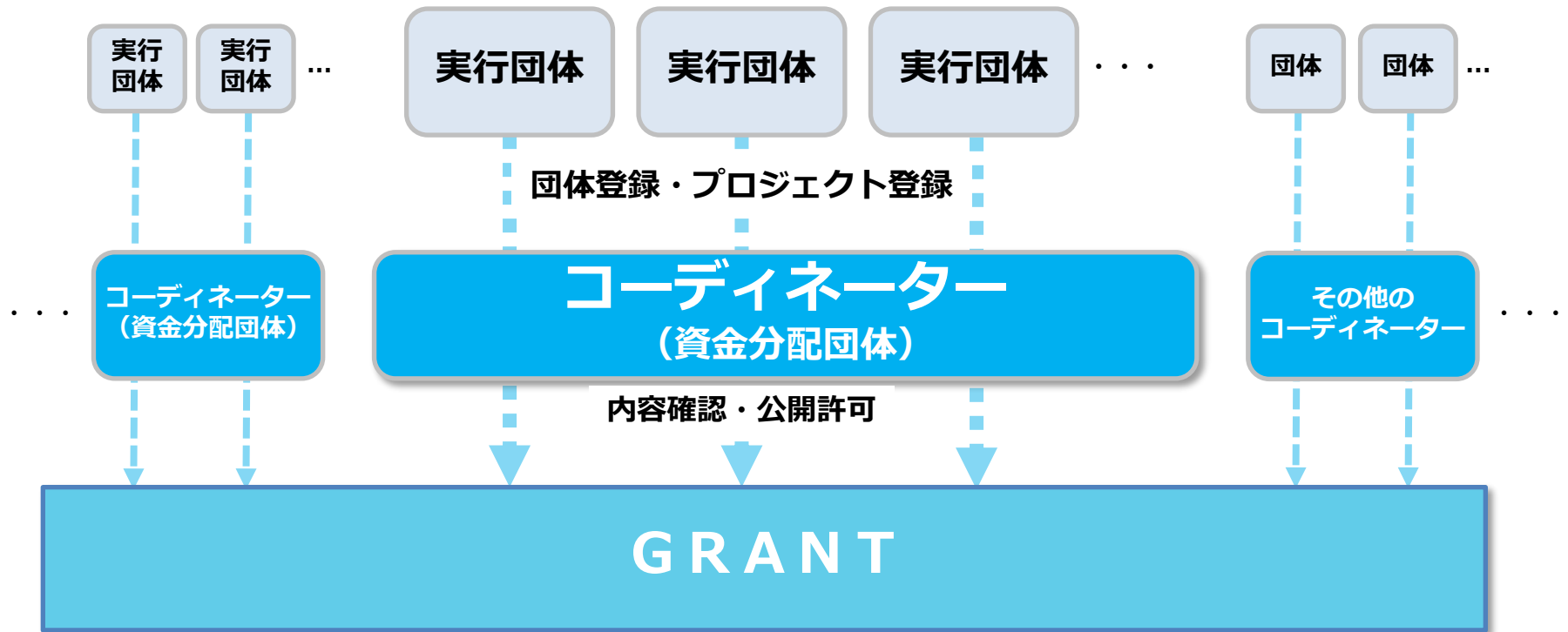
...

継続的な関係づくりへ



「GRANT」の運営体制

地域や社会課題ごとにネットワークを持つ中間支援団体（資金分配団体）が「**コーディネーター**」となり、個別の団体（実行団体）とボランティア・プロボノ支援者とをつなぐ橋渡し役を担います。

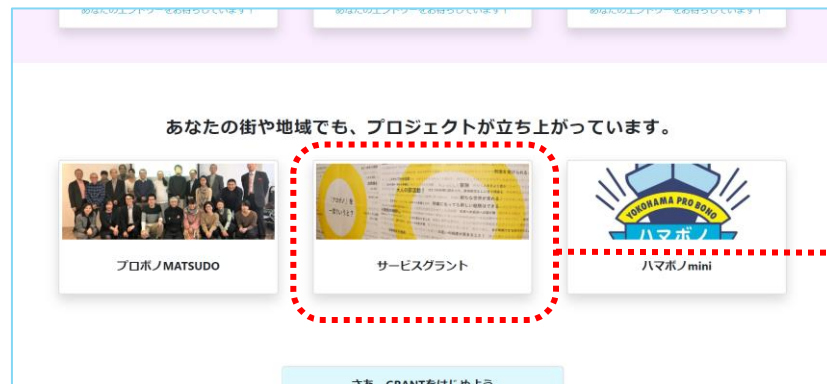


コーディネーターごとに独自ページを作成

「GRANT」のコーディネーターは、それぞれ独自のページを作成し、専門分野や担当地域の団体を集めて、支援ニーズの発信やマッチングの運営を行うことができます。

「GRANT」トップページ

「GRANT」トップページに
コーディネーターごとの「入口」が作成されます



<https://grant.community/>

コーディネーター別 独自ページ

コーディネーターごとに団体の支援募集情報を
まとめたページが作成されます



<https://grant.community/xxxxxxx>

希望する文字列を指定できます
(英数字小文字限定)

コーディネーターの役割

コーディネーターは、次のような役割を担い、団体のニーズと支援者とをつなぎます。

1 | 各団体への利用案内・活用促進

つながりのある団体で、「**GRANT**」の利用ニーズがありそうな団体に声をかけ、団体登録・プロジェクト登録のご案内を行います。

2 | 登録内容の確認・公開

「**GRANT**」の利用を希望する団体による登録内容の確認、具体的な支援内容を記載したプロジェクトについて相談対応や内容確認を行い、「**GRANT**」上での公開を支援します。

3 | 進行状況のフォロー

「**GRANT**」上で進行するマッチングやプロジェクトの状況を把握し、必要に応じて、団体と支援者との間に入ってフォローします。

なお、「**GRANT**」のシステム利用にあたって、コーディネーターおよび各団体に、利用料・手数料・会費等の費用は一切発生しません。

まずは「コーディネーター登録」からスタート

コーディネーターページの作成にあたっては、「コーディネーター登録申込フォーム」により、ページの作成に必要な情報（文章・画像等）の提出をお願いします。

アイコン画像・「タイトル」を設定します

紹介文を設定します

The screenshot displays the Service Grant website interface. A red dashed box in the top left corner highlights the header area, which includes the 'GRANT サービスグラント' logo and navigation buttons for '参加者登録', '参加者ログイン', and '団体ログイン'. Another red dashed box in the top right corner highlights the 'フォローする' button and the 'コーディネーター-DATA' table. A third red dashed box in the middle right highlights the 'コーディネーター' section, which contains contact information for '認定NPO法人 サービスグラント'. A fourth red dashed box in the bottom left highlights the 'アイコン画像' (icon image) upload area. A fifth red dashed box in the bottom right highlights the '団体概要や連絡先を掲載します' (publish organization overview and contact information) section.

サービスグラント

サービスグラントでは、2005年の活動開始以来、累計で1,000件を超えるプロボノプロジェクトを運営しています。

このページでは、これまでにプロボノで応援した団体を中心に、サービスグラントに寄せられるNPO・地域団体の支援ニーズの中から、個人で2〜3カ月間を目安に参加できるプロジェクトをご紹介します。

コーディネーター-DATA

登録団体数	プロジェクト実績	団体満足度
106	48	4.9 ★★★★★

プロジェクトは完了しました

コーディネーター

認定NPO法人 サービスグラント

問い合わせ先

所在地
150-0002
東京都渋谷区渋谷1-2-10 中里ビル4階

電話
03-6419-4021

メール
grant@servicegrant.or.jp

お問い合わせページ
<https://www.servicegrant.or.jp/contact/>

<https://www.servicegrant.or.jp/>

団体のみなさまへ
募集情報を掲載する

はじめて利用する団体はこちらから
[団体新規登録](#)

団体登録の基準

アカウントをお持ちの団体はこちら
[団体ログイン](#)

アイキャッチ画像の提供をお願いします

【コーディネーター登録について詳細はこちら】
https://grant.community/about_coordinator

「基本設定」をお願いします

ページの準備ができたなら、「基本設定」の項目にある「地区名」「アンケート項目」について、設定をお願いします。

GRANT コーディネーター

さん ▾



サービスグラント

団体管理

団体総数	新規登録
123 件	17 件

[■登録団体一覧](#)

プロジェクト管理

募集中	新規登録	マッチング 進行中	プロジェクト 進行中
8 件	0 件	15 件	15 件

[■プロジェクト一覧](#)

基本設定

- [■地区名](#)
- [■アンケート項目](#)
- [■プロフィール設定・更新](#)
- [■メール配信設定](#)

「地区名」の設定方法

団体の活動場所を示すための地区名を設定することができます。

地区名は、それぞれのコーディネーターや地域住民のみなさんにとってわかりやすい、任意の内容で設定してください。

【地区名】の登録方法

① 管理画面トップページの「基本設定」から
「地区名」をクリック

② 地区名一覧の右に表示される「+追加」をクリック

③ 任意の文字列を記入し「保存」をクリック

「地区名」の設定方法の例

① 行政区をもとに設定

例：千代田区、港区、渋谷区…

② 町名で設定

例：渋谷1-4丁目、宇田川町、桜丘町…

③ 鉄道沿線で設定

例：京王線、JR中央線、西武新宿線…

④ その他

・地域包括支援センターの「日常生活圏域」

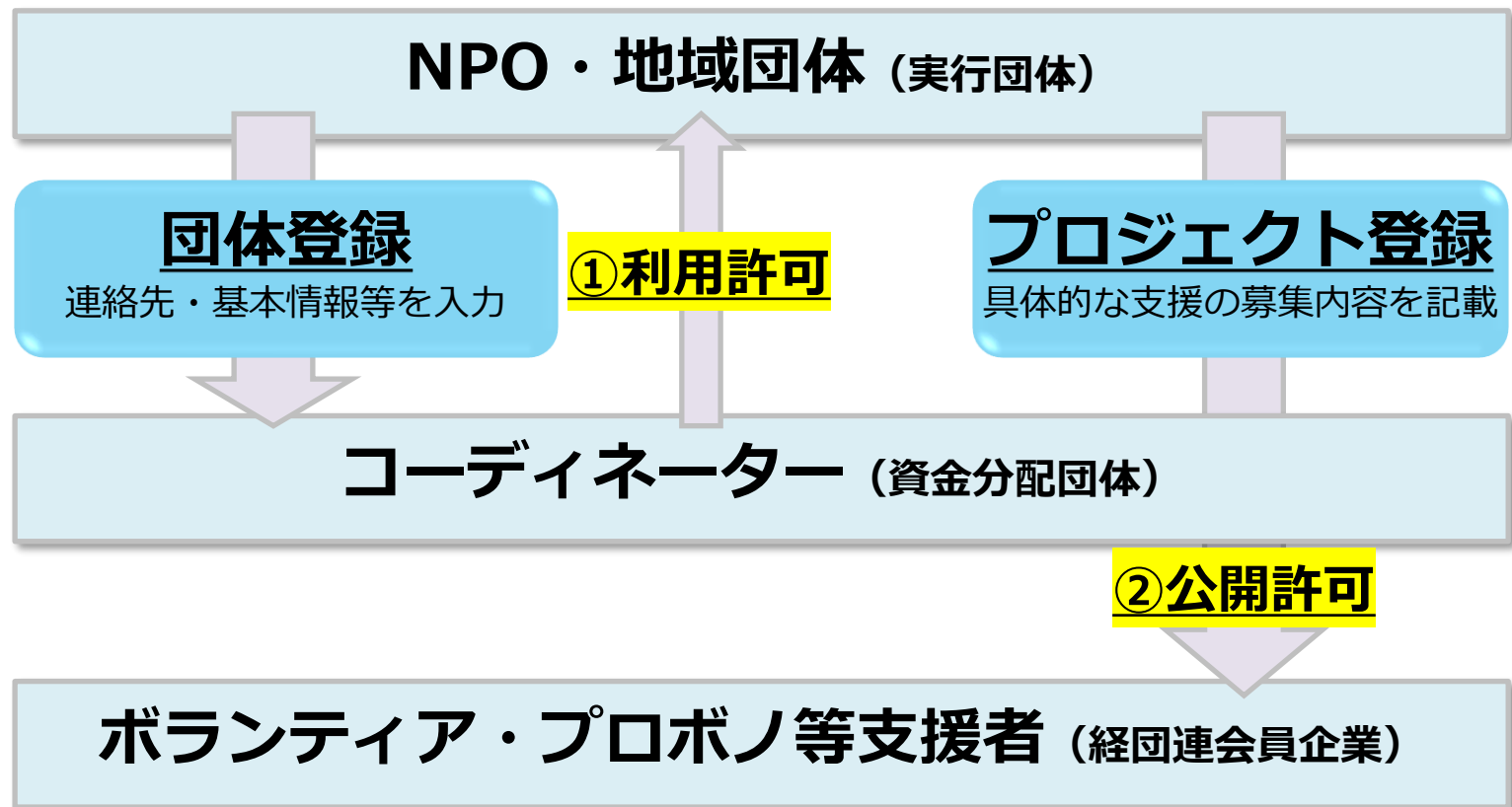
・小学校・中学校等の学区

・町会・自治会の連合会の単位
等

団体からの登録情報の確認・許可の流れ

「**GRANT**」を利用する団体は、まずは「**団体登録**」をいただきます。その後、希望する具体的な支援内容を記載する「**プロジェクト登録**」により、支援者の募集を開始することができます。

コーディネーターは、それぞれの登録について**確認・許可**を行います。



団体登録のすすめかた

GRANT  ハマボノmini

[参加者登録](#) [参加者ログイン](#) [団体ログイン](#)

ハマボノmini

横浜市では、今後さらに進むことが予測される2025年の超高齢社会に備え、活発な市民活動との協働、健康寿命の延伸に向けた「介護予防・健康づくり」「社会参加」「生活支援」の一体的な推進など、特色ある地域づくりを目指して、市内に約140か所ある地域ケアプラザを拠点に、横浜型地域包括ケアシステムの構築を推進しています。

横浜市のプロボノプログラム“ハマボノ”では、地域包括ケアに関する活動を展開する横浜市内の地域活動団体・NPOを支援先とし、団体の組織運営上の課題解決にチャレンジしています。

このページ“ハマボノmini”では、興味・特技を活かした講師ボランティアを募集。培ってきた経験、得意分野を活かして活躍の場を待っています。

[フォローする](#) 

コーディネーターDATA

登録団体数	19
プロジェクト実績	3
団体満足度	5.0 ★★★★★
参加者満足度	4.0 ★★★★★☆



緑区
NPO法人 笑顔

支援内容 **リモート認知症予防プログラムの撮影及びDVD作成**

スキル 映像・動画制作・写真撮影

[詳しい募集内容はこちらから](#)



緑区
NPO法人 笑顔

支援内容 **リモート認知症予防プログラムを広げるための情報...**

スキル ICT活用・広報

[詳しい募集内容はこちらから](#)



NPO法人 洋光台生活サポートくらぶ

支援内容 **会員募集リーフレットのリニューアル**

スキル 会員募集・パンフレット作...

[詳しい募集内容はこちらから](#)

**団体登録は
コチラからどうぞ**





コーディネーター
ヨコハマプロボノ事務局


本サービスは横浜市との委託契約に基づき、認定NPO法人サービスグラントが運営しています。

<https://hamabono.city.yokohama.lg.jp/>

問い合わせ先
電話
03-6419-4021
メール
hamabono@servicegrant.or.jp
ヨコハマプロボノ事務局（認定NPO法人サービスグラント内）

**団体のみなさまへ
募集情報を掲載する**
はじめて利用する団体はこれから
[団体新規登録](#) **>**
アカウントをお持ちの団体はこちら
[団体ログイン](#)

<https://grant.community/xxxxxx>

「団体登録」の確認・利用許可の方法

団体から新たな「団体登録」が行われた場合、コーディネーターに電子メールで通知が届きます。

コーディネーターは、管理画面から「許可待ち」となっている団体の内容を確認し、問題がない場合は「利用許可」を行ってください。

① 管理画面トップページの「団体管理」から「登録団体一覧」をクリック

トップ / 団体一覧				
団体一覧				
Id	名前	メールアドレス	アカウント利用許可	
1	小金原地区高齢者支援連絡会	abefaka6+1@gmail.com	✓ 許可済み 2019/07/25 09:21:07	詳細 ➡ 代理ログイン
2	ハーブガーデンからふみ出そう！	abefaka6+1@gmail.com	✓ 許可済み 2019/07/25 10:05:02	詳細 ➡ 代理ログイン
3	一般社団法人チーム医療フォーラム	abefaka6@gmail.com	✓ 許可済み 2019/07/25 10:05:20	詳細 ➡ 代理ログイン
4	NPO法人 装束ネットワーク	abefaka6+1@gmail.com	✓ 許可済み 2019/08/01 09:13:11	詳細 ➡ 代理ログイン
5	まつど☆笑いヨガクラブ	abefaka6+1@gmail.com	✓ 許可済み 2019/08/05 16:22:14	詳細 ➡ 代理ログイン
8	元気応援くらぶ：ハーブガーデンからふみ出そう！	trist1015-harbgarden@yahoo.co.jp	🔴 許可待ち	詳細 ➡ 代理ログイン

② 登録内容に問題がない場合は「利用許可する」をクリック

【団体概要】 団体に関する基本的な紹介をお願いします。団体の目的や、主な活動内容、活動場所や参加者の顔ぶれなど、初めての人でも団体の様子がイメージできるように、分かりやすい記載をお願いします。（「です・ます調」で記載をお願いします。）	
松戸市に認定された「元気応援くらぶ」の一つの団体です。介護予防、心身の健康維持増進を目的に、住民主体で活動しています。特に当団体は、植物の世話で適度な運動、近隣への散策、他の団体（地元の自治会や医療機関等）との共催イベントなどを実施しています。SNS(フェイスブック)公開中 https://www.facebook.com/SUZUhouse/	
登録日時	2019/08/20 03:41:46
利用許可	🔴 許可待ち ➡ 利用許可する

③ 登録内容の修正が必要な場合は、以下のいずれかの方法があります。

[A] 団体に連絡し、登録内容の修正を依頼する
[B] 団体に代わってログインができる「**代理ログイン**」機能を使って、コーディネーターが直接内容を修正する

【注意】

「代理ログイン」機能を利用する際は、入力ミスや、誤って情報を削除してしまうことなどがないよう、十分な注意を払うをお願いします。

プロジェクトの進め方と「GRANT」の機能

プロジェクト実施の流れ

「GRANT」が提供する機能

本日の内容

① 支援ニーズを発信

団体のニーズをもとに
支援内容をまとめます

機能① プロジェクト紹介ページ

マッチング会(3/25)

② 応募者からエントリー

支援を希望する人から
応募を受け付けます

機能② エントリー受付

③ 面接等による選考

応募者と面談等を行い
採否を判断します

機能③ 面談・マッチング支援

④ プロジェクトを進行

支援者とやり取りし
プロジェクトを進めます

機能④ プロジェクト進行管理

⑤ 目標達成・成果物完成

目標が達成したら
プロジェクトを完了します

機能⑤ アセスメント

機能紹介① プロジェクト紹介ページ

希望する支援内容を詳細に紹介するページを作成し、「GRANT」上で公開することができます。

本日の講座ではこのページの作成に必要な要素を整理していきます

募集中のプロジェクト一覧



希望する支援内容の詳細を紹介したページ



ページの作成は、画面の案内に沿って直感的に操作できます



機能紹介② エントリー受付

「GRANT」を通じて支援を希望する人からエントリーが入るとメールでお知らせするとともに、本人のプロフィールを閲覧できます。

プロジェクト詳細ページに「エントリー」が入ると…

活動場所	田町駅 徒歩5分 みなとパーク芝浦1F ボランティアコーナー
希望する活動時間帯	毎月第2水曜日：午前中 理事会、午後 事務局会議
交通費	あり【実費（但し限度額あり）】
報酬等	なし
費用の負担	ボランティア保険

プロジェクトにエントリーする >

応募者のプロフィールを閲覧できます

※この時点では、連絡先は表示されませんので、GRANT上でメッセージのやり取りをお願いします。

応募者	エントリー日時 2019/11/13 18:55
嵯峨 生馬 サガ イクマ  	
生まれ年 / 性別	1974年 / 男性
住所地	150-0002 東京都渋谷区渋谷1-2-10
勤務先・所属等	テスト株式会社
経験・専門	都市銀行で、営業の補佐を4年、法務部員を10年間経験しました。 以下は、法務部員時代の担当した主な業務です。 契約法務・取引法務（20XX年4月～20XX年3月） ・融資関連契約（融資契約 保証書） 業務委託契

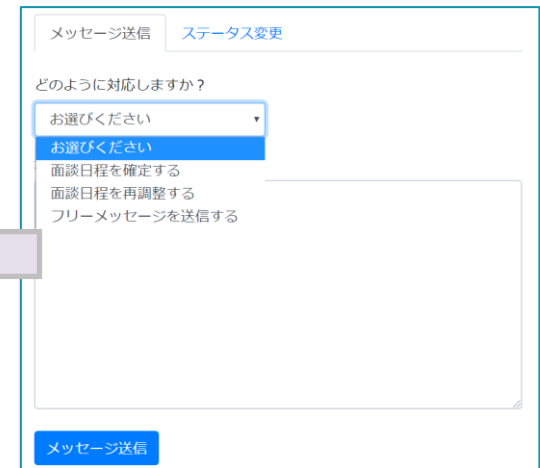
機能紹介③ 面談・マッチング支援

団体は、応募者への依頼の可否を判断するために、面談（対面またはオンライン）を行います。「GRANT」は、面談の日程調整や、面談後の内定、目標・スケジュールの合意までのプロセスをサポートします。


マッチングの状況を把握できる管理画面



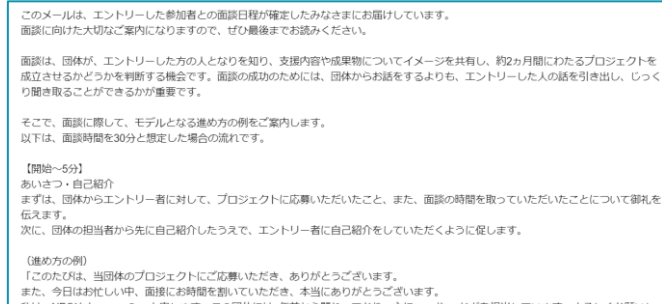
応募者への対応に活用できるメッセージのひな型



応募者とのやり取りの際にマッチングの状況を確認



面談の進め方のヒントをメールで送信



機能紹介④ プロジェクト進行管理

プロジェクトの円滑な進行のため、開始時点でめざす目標を合意し、予定したスケジュール通り進捗しているか随時フォローします。

プロジェクト進行管理画面

目標とする活動内容・成果物等の名称・タイトル

Instagramの活用サポート

完了予定日

2020年2月29日

5%

キャプション	実施予定日		完了日
	当初	修正	
1 キックオフミーティング	11月10日	11月13日	11月13日
▶ ヒアリング	11月20日		
3 中間提案	12月20日		
4 最終提案	2月29日		

プロジェクトの進捗状況を「%」で表示

スケジュールの「予定」と「実績」について、支援者が入力した内容が共有

支援者に対して、リマインドメールを自動発信

【発信タイミングの例】

- ① 予定のスケジュールが近づいたとき
- ② 予定のスケジュールが終了後、スケジュールの更新がないとき 等

社会参加プラットフォーム「GRANT」をご利用いただき、ありがとうございます。
もうすぐの実施予定日です。予定に変わりはありませんか？
予定に変更がある場合は実施予定日の修正をお願いいたします。
また、予定が完了した後は、完了日の登録をお願いいたします。
実施予定日の変更や完了日の登録はこちらのページをお願いいたします。
https://grant-staging.n2jk-apps.com/entries/14/milestone_progress/edit

「GRANT」運営事務局
認定NPO法人 サービスグラント
grant@servicegrant.or.jp
<https://grant.community/>

社会参加プラットフォーム「GRANT」をご利用いただき、ありがとうございます。
1月28日（火）に予定されていた、は実施されましたか？
実施済みの場合は、完了日の登録をお願いいたします。
実施が遅延になった場合やスケジュールが変更になった場合は、目標・スケジュール管理はこちらのページをお願いいたします。
https://grant-staging.n2jk-apps.com/entries/14/milestone_progress/edit

「GRANT」運営事務局
認定NPO法人 サービスグラント
grant@servicegrant.or.jp
<https://grant.community/>

機能紹介⑤ アセスメント

プロジェクト終了後には、団体と支援者との間で、メッセージや評価アイコンを交換することで、お互いの取り組みを振り返りながら、感謝の気持ちを表現することができます。

ご回答ありがとうございました。

次に、嵯峨 生馬さんについてお伺いします。

以下の項目は、嵯峨 生馬さんに送信されます。

嵯峨 生馬さんについて、当てはまるアイコンをすべてお選びください。

 気づきが得られた!!	 タスクをきっちり進めてくれた	 時間を守ってくれた	 今後の成長がイメージできた	 素晴らしい行動力!!
 アイデアが豊富	 知識・専門性が豊富	 一緒にやっていると「あった」感があった	 団体の課題を突き破ってくれた	 スピード感がすごい!!

最後に、嵯峨 生馬さんへのメッセージをお願いします。

「GRANT」の改善にご理解とご協力をお願いします

「GRANT」は限られた予算の中で、サービスグラントが手づくりで開発しているシステムです。使い勝手の向上には、利用した団体のみなさまの声が最も大きな力を果たします。お気づきの点はぜひアンケート等にご協力いただき、サービスグラントまでお寄せください。

支援者の特徴や長所をあらわす
アイコンを選択して送信

支援者にひとこと、御礼などの
メッセージを送信

「プロジェクト登録」の確認・公開許可の方法

団体から、支援ニーズを発信する「プロジェクト」の登録が行われた場合にも、コーディネーターに電子メールで通知が届きます。

コーディネーターは、管理画面から「許可待ち」となっている団体のプロジェクト内容を確認し、「公開許可」を行うことができます。



プロジェクトの登録が行われた場合
「プロジェクト登録内容を確認する」
ボタンをクリックし、内容確認へと進めます



確認が完了したら
「公開許可する」
ボタンをクリックしてください

重要

**【注意】「マッチング会」の準備・運営の都合上、
「公開許可する」ボタンを押下しないよう、ご協力をお願いします**

※それ以外の機能（プロジェクト登録内容の確認等）は、使っていただいてOKです。

【参考】プロジェクト作成のポイント

1 | プロジェクト1件につき支援内容は1種類

プロジェクト1件で募集する支援内容は、具体的な1種類に絞り込んでいただくようお願いいたします。

「**GRANT**」では、いつでも、いくつでも「プロジェクト」を作成し、支援者を募集することができます。複数の支援内容を希望する場合は、プロジェクトを別々に分けて募集記事を登録しましょう。

2 | 支援期間は2～3カ月間程度を想定

プロジェクト1件の支援期間は、3カ月間以内で完了する規模感を想定し、短期的に達成できる目標を目指していきましょう。

なお、支援期間が終了したあとに、当事者同士の合意が成立すれば、継続的な関わりを持っていただくことは可能です。まずは、「**GRANT**」を活用する期間中に、お互いの相性などを見極めていただければ幸いです。

3 | 期待する時間量・作業量等は明確に

平日日中に活動に参加してほしい、月1回の定例会議には必ず出席してほしい、打ち合わせは土日を実施したい、週1回は定期的にオンラインで打ち合わせをしたい、など、団体によってニーズはさまざまです。

団体として、参加者に求めることがある場合はできる限り明確にすることが、マッチング後の期待のズレを防ぐことにつながります。

公開後のプロジェクトページを必ずご確認ください

コーディネーターが内容確認後、プロジェクトが公開されます。
公開時には、公開をお知らせするメールが団体宛てに自動で届きますので、早めに必ずご確認ください。

修正や追加等がある場合は、団体ご自身で更新していただけます。

また、コーディネーターは「代理ログイン」機能を使って内容の修正を行うことが可能です。

The screenshot shows the project page for 'NPO法人宮ノマエストロ' (NPO Maestros) on the GRANT platform. The page header includes the GRANT logo and the text 'まちの腕きき掲示板 (中野区)' (Neighborhood Skill-sharing Board (Nishi-Shinjuku)). There are buttons for '参加者ログイン' (Participant Login) and '団体ログイン' (Organization Login). The main content area displays the organization's name, a category 'プロボノワーカー' (Pro Bono Worker), and a list of skills: '支援内容' (Support Content) as 'ランチ・子ども食堂のチラシ作成' (Lunch/Children's Dining Hall Flyer Creation), 'スキル' (Skills) as 'コピーライター/デザイナー/広報' (Copywriter/Designer/Public Relations), and '募集期限' (Recruitment Period) as '2020年03月31日 (火)' (March 31, 2020 (Tue)). There is a '団体概要' (Organization Overview) button and a section titled 'NPO法人宮ノマエストロ について' (About NPO Maestros), which describes it as a volunteer-run multi-generational exchange space aiming to connect people from children to seniors and create a heartwarming community space.

修正が必要な場合は…

「団体ログイン」後
「プロジェクト管理」より
直接更新ができます

休憩の前に・・・

**Google Jamboardへの
アクセスをお願いします**

**うまく開けない場合は
休憩時間のお知らせ願います**

休憩

